

カフェ・レストラン&ショップが生まれ変わりました。

森のキッチン・エフ

美術館アートコアに、11月26日(日)「森のキッチン・エフ」がオープンしました。

スタートメニューとして、あわら市のフルーツを使ったパンケーキのほか、旬の食材を使った創作料理や、特製ランチプレートをおたのしみいただけます。

また展覧会とのコラボメニューやクリスマスランチコース(要予約)など、さまざまな季節のキャンペーンやイベントも企画予定です。

ご来店お待ちしております。



営業時間/ランチタイム 11:00~14:00

カフェタイム 14:00~17:00 (ラストオーダー16:30)

休業日/月・火曜日(祝日営業、翌平日休業)、12月25日~1月19日

問合せ/森のキッチン・エフ TEL.080-8207-2263



※「森のキッチンエフ」=エフは、「福井」「フィースト(ご馳走)」「フード」「ファミリー」「フレンド」の頭文字Fから。

工房だより~

“森の窯”始動!

創作工房

クラウドファンディングで建設費をご支援いただき、今夏、新しく完成した薪窯。陶芸教室生の皆さんから名称を募集し名付けられた新薪窯「森の窯」で10月25日から28日までの4日間、初めての窯焚きを行いました。1250℃を超える温度で燃え尽きた松の木の灰を作品に被せ溶かし、景色のある作品を生み出してくれました。



窯焚きの様子

焼成後窯内部の様子

干支絵付け体験(数量限定)

ガラス工房

来年は辰年!ガラス工房職員が吹きガラスの技法で手作りしたデザインがかわいい辰のオブジェにマーカーや絵具で着色して出来上がり!

開催日時/12月~令和6年1月末までの開催日

10:00~17:00(時間内随時開催)

所要時間/約1時間

定員/各時間帯 1人~10人程度 ※予約優先
料金/2,300円(1作品・材料費・税込み)

【予約・問合せ】ガラス工房 TEL.73-7801

冬季限定



ガラスの干支

●(公財)金津創作の森財団事務局 TEL.73-7800

休館日/月曜日(祝日の場合開館、翌平日休館) 年末年始12/29(金)~2024年1/3(水)



ご寄付ありがとうございます

◆10月31日(火) 市役所

市在住の絵本作家^{きわが ひきまな}沢田久奈さんから9月に発行された絵本「5にんのおひめさまとたまてばこ」と「5たろうとおにがしま」の2作品を15冊ずつ寄贈していただきました。絵本は、市内のこども園や図書館などに贈られます。



◆11月1日(水) 市役所

柴田商事株式会社から、企業版ふるさと納税で可搬型の発電機1台と寄付金をいただきました。ガソリンとLPガスのどちらでも発電ができ、災害時の非常用電源として活用する予定です。



◆11月24日(金) 芦原図書館

活芦塾^{かつろじゅく}から、あわら市の民話について広く知ってほしいと、芦原・金津両図書館に紙芝居を20組ずつ寄贈いただきました。両館では、寄贈いただいた紙芝居の特集展示を行っています。これを機に身近な地域にまつわる民話に触れてみてください。



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!



私たちの青春がここに!

◆11月18日(土) アフレア



あわら、坂井両方の高校生による合同学祭「青春きょうそう FESTIVAL」が開催されました。金津、坂井、丸岡、三国高校の4校が主体となってイベントを計画し、書道パフォーマンスや吹奏楽部の演奏を披露しました。また、高校生が作った、そば粉のクッキーやケーキなどの販売も行われました。

合同学祭に参加した人は「イベントの準備から開催まで携わって、いい経験ができ、最高に楽しかった」と語ってくれました。

フットサルで国際交流

◆11月19日(日) トリムパークかなづ



「Aワーラ・ド・カップ国際フットサル大会2023」が行われ、17カ国、120人以上が出場し、フットサルを通じて国際交流を図りました。アメリカやイギリス、ミャンマー、ベトナム、ブラジルなど、さまざまな国籍の選手が年齢や経験を越えて試合を楽しみました。

また、福井丸岡 RUCK と外国人チームが対戦するエキシビジョンマッチや和服の着付け体験などもあり、多文化共生の理解を深めました。

名物かりんて鍋、大満足

◆11月23日(木・祝) 剣岳公民館



「剣岳かりんて祭」が開催され、直径2.5メートルの鉄鍋で名物の「かりんて鍋」が来場者に振る舞われました。鍋には、サトイモやダイコン、ハクサイなど野菜がたっぷり入っており、訪れた人はおいしそうに食べていました。

4年ぶりの通常規模での開催となり、剣岳そばの販売やステージ発表などで大いに賑わっていました。